町民と議会を結ぶ広報誌

太子町議会だより

平成26年10月27日発行

No 172

和のまち

題字:石海小学校
6年生 蔭山哲平

平成25年度一般会計決算認定のゆくえ P2~3
太子町の財政運営を見る!!
~特別会計、補正予算など~ P4~6
アツい想いよ届け!! 9名の一般質問 P7~11
Boys&Girls Taishiをいだけ!
太子東中学校 P16

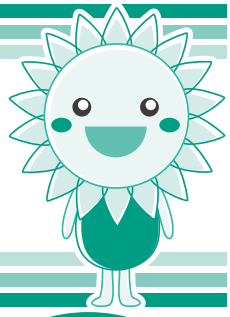
写真:題字『和のまち』優秀賞受賞者

太子町議会だより
マスコットキャラクター
たいしん

発行/兵庫県太子町議会　TEL079-277-5995　編集/広報広聴常任委員会　メールアドレス/gikai@town.hyogo-taishi.lg.jp

歳入98億 歳出95億

町民一人当り約27万円



9月定例会

平成26年9月定例会は、9月1日から9月22日までの22日間の会期で開催され、報告2件、同意2件、承認1件、議案13件（補正予算6件・条例6件・契約1件）、また、25年度一般会計および各種会計の決算（認定7件）が提出され、すべて原案どおり可決した。

一般会計94億8,343万円はこんな事業に使われた

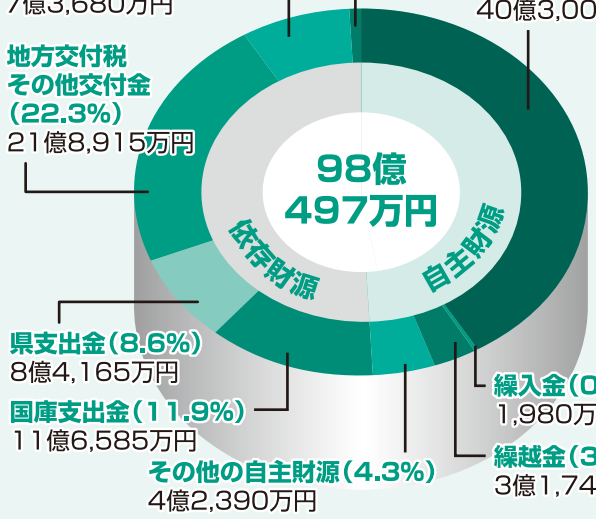
■主な事業

電気自動車購入事業

防犯灯LED化事業

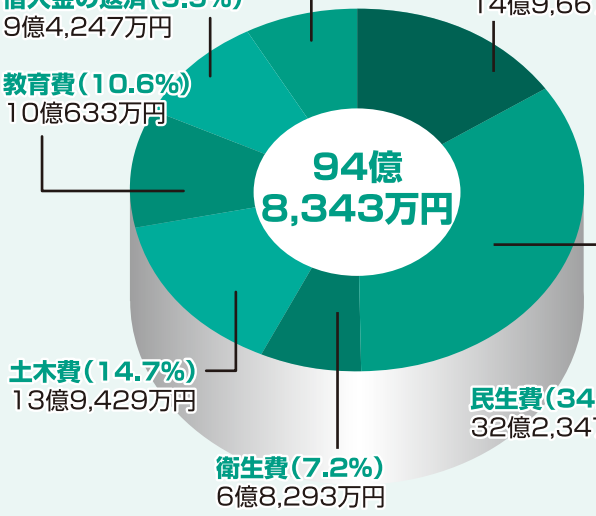
鵤旧国道線道路整備工事

歳入　歳入総額98億497万円



- その他の依存財源（0.8%）8,037万円
- 町税（41.1%）40億3,003万円
- 借入金（7.5%）7億3,680万円
- 地方交付税 その他交付金（22.3%）21億8,915万円
- 県支出金（8.6%）8億4,165万円
- 国庫支出金（11.9%）11億6,585万円
- その他の自主財源（4.3%）4億2,390万円
- 繰入金（0.2%）1,980万円
- 繰越金（3.3%）3億1,742万円

歳出　歳出総額94億8,343万円



- その他（7.8%）（議会費・労働費・農林水産業費・商工費・消防費）7億3,727万円
- 総務費（15.8%）14億9,667万円
- 借入金の返済（9.9%）9億4,247万円
- 教育費（10.6%）10億633万円
- 土木費（14.7%）13億9,429万円
- 民生費（34.0%）32億2,347万円
- 衛生費（7.2%）6億8,293万円

龍田小学校体育館屋根外改修事業

西はりま消防組合負担金

道路維持費（路肩の着色）

一般会計の歳入歳出の差引額は3億2,154万円の黒字となり、4,177万円を翌年度に繰り越したほか、基金に積み立てた。

25年度一般会計決算認定

決算委員会

平成25年度一般会計決算を審査する「決算委員会」を設置し、9月11日～17日の7日間慎重に審査を行った。以下の審査意見を付して賛成多数（委員長を除く委員6名で、賛成4反対2）で認定すべきものとした。（本会議においても、賛成多数で原案を認定）

審査意見（抜粋）

【歳入について】

○収納率の向上を図るため、納税者の実態を把握し、収入未済と不納欠損の抑制に努めること。

○国・県補助金の確保と自主財源となる広告収入等、歳入の創出に努めること。

○ふるさと応援寄付金の広報に努めること。

【歳出について】

○負担金・補助金・交付金・委託料の目的、効果等を精査し、効果が期待できないものは整理すること。

○国・県の補助がなくても、緊急性・必要性の高いものについては町単独事業として実施すること。

○各種随意契約は、特定の業者に集中することなく、透明性、競争性を確保し、経費節減に努めること。

①総務費

○職員としての服務規程の遵守と研修の充実を図り、住民の立場に立った職員の育成に努めること。

○ひょうご防災ネットの加入率を高め、住民の防災意識の高揚に努めること。

○自転車事故が多発していることから、自転車保険への加入促進等普及啓発に努めること。

②民生費

○障害児療育訓練においては、町内で受けられるように理学療法士の確保に努めること。

○やすらぎタクシー運賃助成事業において、高齢者に対する対象者の拡充を検討すること。

③衛生費

○各種健診の受診率を高め、早期発見・早期治療に努めること。

○妊婦健診について、14回受診も徹底しながら、助成券の金額が実態にそぐわないため検討すること。

④農林水産業費

○有害鳥獣の駆除対策に努めること。

○「太子みそ」の販路拡大に努めること。

⑤商工費

○商工業及び観光の発展と活性化に向け、商工会並びに観光協会との連携強化に努めること。

○高齢者や、インターネット関連等の詐欺被害が増えているため、消費者相談日の増や、啓発に努めること。

⑥土木費

○「安心して暮らせるまちづくり」を進める中で浸水被害を防ぐため、雨水排水対策に部課を超えて取り組むこと。

○廃止も含めた公園整備のあり方について検討すること。

○町道の適正な維持管理と安全対策に努めること。

⑦消防費

○全自治会への消防団設置と消防団員の確保に努めること。

○安全安心なまちづくりのために、防災マップ等の見直しや防災資機材等の点検に努めること。

⑧教育費

○学校教材用備品は、年度計画を立てて、各学校の児童生徒数に応じた数量を整備して充実を図ること。

○中学校の卒業記念品については、子どもたちの節目のものであり、再度検討すること。

※審査意見全文は会議録をご覧ください。

決算委員会
委員長　井村　淳子
副委員長　森田　眞一
委員　井川　芳昭
〃　平田　孝義
〃　福井　輝昭
〃　藤澤元之介
〃　堀　卓史

平成25年度各種会計決算額

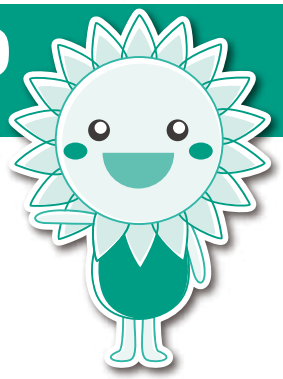
会計名		収入	支出	差引額
一般会計		98億　497万円	94億8,343万円	3億2,154万円
特別会計	国民健康保険	34億7,985万円	33億1,362万円	1億6,623万円
	介護保険	19億　14万円	18億2,037万円	7,977万円
	後期高齢者医療	3億　291万円	2億9,676万円	615万円
	墓園事業	2,633万円	2,087万円	546万円
	下水道事業	17億6,236万円	17億1,443万円	4,793万円
	小計	74億7,159万円	71億6,605万円	3億　554万円
合計		172億7,656万円	166億4,948万円	6億2,708万円

水道事業会計

(収益的)※1	4億5,892万円	4億5,940万円	▲48万円
(資本的)※2	20万円	7,489万円	※3▲7,469万円

※1 収益的…経営に伴い、発生が予想される収入と費用
※2 資本的…将来に備えて行う建設改良等の支出とその財源となる収入
※3 不足分は積立金(留保資金)などでカバー(補てん)

太子町の財政は大丈夫?



平成25年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について報告を受けた。

☆財政健全化法の指標

①実質公債費比率・・・12.6%

地方債(借入金)の返済額及びこれに準じる経費の額が標準的な収入に対して、どのくらいの割合になるかを指標化したもので、3ヵ年分を平均したもの。

②将来負担比率・・・43.5%

地方債(借入金)や将来支払っていく可能性のある負担等の現時点での残高が標準的な収入に対してどのくらいの割合になるかを指標化したもの。

結　論

現在、町の財政運営は健全と判断される。
早期健全化基準である①実質公債費比率25%か②将来負担比率350%になると、財政健全化計画を議会の議決を経て策定し県知事に報告しなければならない。

補正予算
町民の生活を守る、将来への投資
1億7,006万円を増額し可決

歳出の主な補正

水痘ワクチン予防接種の実施
1,679万円増額

平成26年10月より任意接種から定期接種へ移行となった。1歳児及び2歳児に2回接種。経過措置として3歳児及び4歳児には1回接種を実施する。

消防団員退職報償金の増額
571万円増額

非常勤消防団員に係る退職報償金が、一人当たりおおむね5万円増額されたことと、退団者が当初の35名の見込みから57名に増員となったことによる追加である。

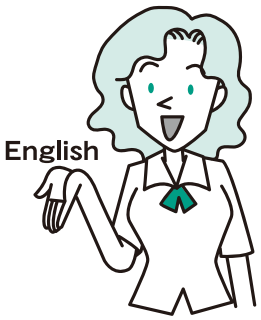
社会保障・税番号制度システムの整備
1,230万円増額

社会保障・税番号制度※としてマイナンバーが導入されることに伴う、統合宛名システム構築委託料、税務システム改修委託料等の追加である。

※社会保障・税番号制度…住民票を有する全ての方に番号を付して社会保障・税等の情報を管理し、複数の機関に存在する個人情報が同一人の情報であることを確認するためのもので、行政の効率化・国民の利便性・公平公正な社会を実現するための基盤となるもの。

土曜日学びの集い事業の実施
134万円増額

新規事業として外国人講師を活用した英会話教室を年間15回（英語授業が導入されている小学5・6年生対象）実施するための事業コーディネーター、ボランティアへの謝礼及び、土曜教育推進員の謝礼の追加である。



9月定例会での平成26年度補正予算

項目		補正予算額	主な内容	審議結果
一般会計		1億7,006万円	事業進捗による必要経費の補正、地方債の補正	可決（全員賛成）
特別会計	国民健康保険	5,512万円	額の確定通知、前年度精算による補正	可決（賛成多数）
	介護保険	1,761万円	実績精算による補正及び地方債の補正	可決（賛成多数）
	後期高齢者医療	△94万円	過年度保険料納付金等の補正	可決（全員賛成）
	下水道事業	58万円	人件費、事業執行に伴う関係経費の補正	可決（賛成多数）
水道事業会計		△250万円	人件費、事業執行に伴う関係経費の補正	可決（賛成多数）

契約

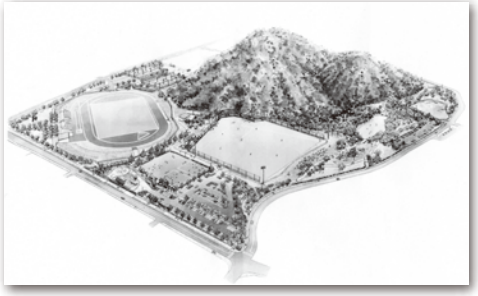
工事請負契約の締結について

柳池総合公園多目的広場外整備工事

整備面積は1.6haで、植栽、給水設備、雨水排水設備、電気設備、園路広場整備、グラウンド・コート舗装などの工事を実施するもの。

- 一般競争入札（制限付）
- 落札：ツチノエ興産㈲
- 金額：1億584万円
- 平成27年3月25日完成予定

全員賛成により原案を可決した。



完成イメージ図

条例の制定

太子町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

国が定める児童福祉法の一部改正により、遵守すべき設備、面積や職員の配置、衛生管理や食事等に係る認可の最低基準を定めるもの。

※家庭的保育とは、子ども・子育て支援新制度の地域型保育事業として位置づけされる「家庭的保育・小規模保育・居宅訪問型保育、事業所内保育」の4つの事業で、利用定員19名以下とし、原則3歳未満の保育認定を受けた子どもを対象とした事業。

太子町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について

子ども・子育て支援法の施行により事業者等が特定教育・保育事業及び特定地域型保育事業を実施する場合の利用定員や運営に関する基準を定めるもの。

太子町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

国が定める児童福祉法の一部改正により、市町村や社会福祉法人等が学童保育園事業を実施する場合の設備及び運営の最低基準を定めるもの。

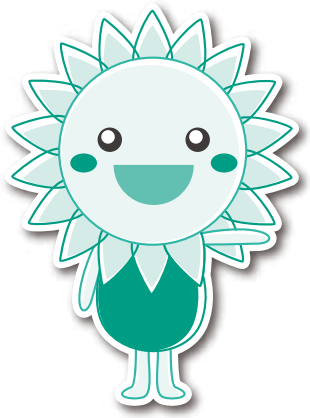
同意案件

町医の委嘱について

山本創（はじめ）氏（野村医院小児科勤務）を町医に委嘱することに、全員賛成で同意した。

教育委員会の委員の任命について

寺田寛文氏を引き続き教育委員会委員に任命することに、賛成多数で同意した。任期は、平成26年10月1日から平成30年9月30日までの4年間である。



■すべての議案・諮問の結果は以下のとおり

平成26年度補正予算	一般会計（第3号）	可決（全員賛成）
	国民健康保険特別会計（第1号）	可決（賛成多数）
	介護保険特別会計（第1号）	可決（賛成多数）
	後期高齢者医療特別会計（第1号）	可決（全員賛成）
	下水道事業特別会計（第1号）	可決（賛成多数）
	水道事業会計（第1号）	可決（賛成多数）
条例	太子町保健福祉審議会条例の一部を改正する条例の制定	可決（全員賛成）
	太子町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例の制定	可決（全員賛成）
	太子町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	可決（賛成多数）
	太子町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定	可決（全員賛成）
	太子町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定	可決（賛成多数）
	太子町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定	可決（全員賛成）
平成25年度決算認定	一般会計	認定（賛成多数）
	国民健康保険特別会計	認定（賛成多数）
	介護保険特別会計	認定（賛成多数）
	後期高齢者医療特別会計	認定（賛成多数）
	墓園事業特別会計	認定（全員賛成）
	下水道事業特別会計	認定（賛成多数）
	水道事業会計	認定（全員賛成）
承認	功労者等の承認	承認（全員賛成）
同意	町医の委嘱につき同意を求めること	同意（全員賛成）
	教育委員会の委員の任命につき同意を求めること	同意（賛成多数）
請願	「集団的自衛権関連法案を拙速に国会に提出しないことを求める意見書」の提出を求める請願	継続審査
	国及び兵庫県に対し「給付制奨学金の創設を求める意見書」の提出を求める請願	継続審査
	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書	継続審査
契約	工事請負契約の締結（柳池総合公園多目的広場外整備工事）	可決（全員賛成）

一般質問

どないなっとん!? どないするん?

質　問　者	質問したテーマ	掲載ページ
藤澤元之介	◎ 橋梁長寿命化修繕計画の進歩は　☞子ども・子育て支援事業策定の進歩状況は	P7
	◎ 介護保険事業計画の策定内容は	
首藤　佳隆	◎ 教育長の教育行政方針は　☞休日開庁を考えよ	P8
服部　千秋	◎ 子ども・子育て会議から見えてきた今後の保育のあり方は	P8
	◎ ふるさと納税の納税者（寄付者）への返礼（特典）を本町も工夫できないか	
	◎ 本町の農業振興地域整備計画をどのように推進していくのか、具体像を示せ	
	☞計画的な道路整備計画と道路の安全管理を目指せ　◎ 人口増を進めるため転入者住宅取得奨励金等を創設できないか	
	◎ 急傾斜地対策は進んでいるか、土砂災害危険個所等の情報を再度住民に徹底せよ	
吉田日出夫	☞太子前処理場予算削減について	P9
平田　孝義	☞集中豪雨など災害対策について ☞集団的自衛権行使容認について　◎ 原発再稼働について	P9
中薮　清志	☞町の活力を持続させる！定住促進と少子化対策を	P10
福井　輝昭	☞予想される太子町の人口減について	P10
森田　眞一	☞町有施設の維持管理について ☞大津茂川の未整備区間の改修について	P11
井村　淳子	◎ 小中学校図書館は、古い本等の整理を行い、生徒数に応じた冊数を確保すべきだ	P11
	◎ 猛暑の中授業を受ける子どもたちのために、全ての教室に扇風機の設置を	
	☞太田小学校での放火、不審者侵入等おきているなか、防犯対策を強化すべきだ	
	◎ 多様な教育ニーズに対応するために指導主事の配置を	
	◎「買わない、使わない、かかわらない」と危険ドラッグの危険性の周知を	

☞マークのあるテーマを掲載しています。その他のテーマ、全文は会議録をご覧ください。

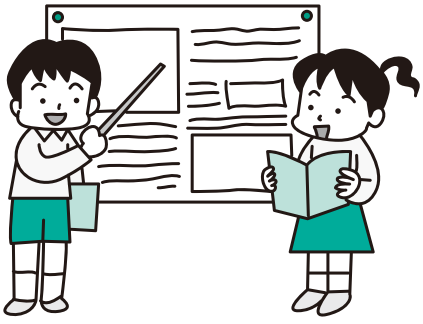
藤澤 元之介 議員

問 子ども・子育て支援事業計画策定の進捗状況は

答 10月末の会議で審議後、パブリックコメントにより最終確認する

藤澤　①子ども・子育て支援事業計画策定に向けた進捗状況は。
②給付金の申請状況と未申請者への対応は。
③保育が必要とされる全ての人を認定する運営の考え方は。

生活福祉部長　①昨年12月に小学3年生以下の児童がいる全世帯へのアンケート調査結果と今後の人口推計をもとに6月に審議。7月、8月に計画の理念や基本目標、量の見込みに対する確保方策等を審議した。行動計画の策定指針は、9月末ごろの国からの告示とその内容を踏まえ、10月下旬予定の会議で素案を審議した後、答申を受け、パブリックコメントで町民の意見を伺う。
②8月25日現在、臨時福祉給付金2,867件の案内状を送付、約67%の1,921件の申請があった。子育て世帯臨時特例給付金は2,868件の案内状送付のうち、約87%の2,482件の申請があった。町広報、ホームページ、民生委員の活動の場、健診、予防接種等の場を通じ12月の申請期限までに周知する。
③保育の必要量に応じて保育標準時間と保育短時間のどちらの区分に該当するかを判断し、ひとり親家庭や虐待の恐れがあるなどの社会的援護が必要な場合、また障害のある子ども等の優先利用が必要な場合かを勘案し総合的に審査する。



問 年度替わりに休日臨時窓口の開設を

答 26年度末＆27年度初めに試験的に実施する

首藤 佳隆 議員

首藤　転出入の多い年度替わりに、休日臨時窓口を開設してはどうか。

総務部長　平日に来庁が困難な方の利便性の向上、また混雑緩和を図るため、平成27年3月の最終日曜日と4月の第1日曜日を試験的に窓口開庁する。そのため住民移動に関係する町民課・社会福祉課と業務内容等を調整し、実施に向けて検討する。

首藤　新庁舎移転後の休日窓口についての方針は。

総務部長　今回試験的に実施する休日窓口の開庁結果を受け、住民の利用状況、その内容等の課題を整理、また対応課の整理等を行い、住民ニーズに即した形で実施に向けて検討していく。

首藤　新庁舎建設に合わせて高度情報化計画も進んでいるが、これらによって夜間とか休日に利用できるものはあるのか。

総務部長　相当な経費が必要となるが新庁舎完成後に、休日や夜間も利用できるコンビニ交付の導入を検討していく。

首藤　働く世代や子育て世代の多くが休日開庁を望んでいる。今回試験的に休日開庁を実施することで、多くの住民に喜んでもらえると思うが、今後もさらに住民目線に立った行政運営が行われることを期待する。

問 揖保線延伸、茶の木踏切事業等を早期に実現させよ

答 兵庫県都市基盤プログラムが具体的に動き出した

服部 千秋 議員

服部　今後の町内道路整備計画のタイムスケジュールを問う。

経済建設部長　現在、ＪＲ網干駅の茶の木踏切は慢性的渋滞で交通障害が起きている。都市計画道路龍野線茶の木踏切立体交差事業は、測量及び物件調査も終了し、用地交渉を進めている。ＪＲ網干駅西南区画整理事業区域内の都市計画道路は、物件及び用地買収が全て本年度に完了。現段階の事業スケジュールは、兵庫県都市基盤プログラムで公表されている平成29年度末を完了目標に、関係自治体が取り組んでいる。太子町米田、沖代地区、姫路市高田地区が県に要望書を提出した揖保線の延伸も早期実現に向け要望等に取り組み、兵庫県都市基盤プログラム（平成31～35年の事業期間）の新規事業にのることができた。

服部　特に沖代の住民からは揖保線の延伸を早くしてほしいと言われている。遅れると、北側沖代交差点の信号機のところが道路幅が狭く今でも非常に危険だ。自治会の役員も、近くの住民も本当に危ないと言われている。通学時危険だと言われるのでその時間帯に私も朝３回行き子どもたちの通学状況を見た。極めて危険だ。県の事業が遅くなればなるほど住民が困られる。早急に実現するべきだ。

朝の通学時に危険な沖代交差点

一般質問

吉田 日出夫 議員

問 太子前処理場予算削減のための施策は

答 生汚泥搬送計画を推進中である

吉田　現時点での太子前処理場の皮革汚水の排水協定契約事業所は何社あるのか。

経済建設部長　平成26年度は3社が当町の汚水処理場を使用している。

吉田　現在の汚水処理単価はいくらか。

経済建設部長　兵庫県、姫路市、たつの市、太子町及び兵庫県皮革産業協働組合連合会の協議で1㎡当たりの単価を、平成23年度225円、24年度230円、25年度235円、26年度240円、27年度250円と決めている。

吉田　現在推進中の生汚泥搬送の案が不可となった場合、次の案はあるのか。

経済建設部長　基本的に構成市町から発生した汚泥を処理するための施設であり、搬入方法の変更も関係団体に承認を得ており、不可になることは考えていない。

吉田　多額の税金を投入している当問題の最終目標をどう考え、今後どう推進をするのか。

経済建設部長　施設を更新すれば十数億円の費用が必要だが、生汚泥の搬送で財政負担の削減に大きく寄与する。環境保全の観点からも皮革前処理場は必要な施設だ。生汚泥の搬送を推進していきたい。

太子前処理場

平田 孝義 議員

問 災害対策に同報系防災行政無線を検討しては

答 整備費用を要する。その辺を含め検討する。

平田　台風、大雨など自然災害に対する従来の認識を改め、防災対策を根本的に見直す必要がある。同報系防災行政無線※を検討してはどうか。

総務部長　災害時に避難場所を住民に周知する伝達手段の一つだ。整備費用を要するので、その辺を含め検討していく。

平田　ハザードマップの見直し、避難場所、避難経路についてどう考えるか。

総務部長　県の見直し完了後、本町も見直す予定。避難場所、経路は臨機の対応が望まれる。それらの点を踏まえて、防災訓練等でPRしている。

平田　JR山陽本線南側、浸水が想定される地域では南総合センターへの避難は距離と時間の面で不可能では。

総務部長　防災マップと危険箇所の再把握について、再度地域住民と話し合いをして確認していきたい。

ヒナサイ山北の原池団地付近

集団的自衛権行使容認について

平田　どのように受け止めるか。国に対する意見書提出等の考えはあるか。

総務部長　町は国の方針を遵守する立場にあり、現在のところ意見書を提出する考えはない。

※同報系防災行政無線：屋外に設置したスピーカー等で、住民へ一斉に通報する無線通信システム。

問 町の活力を持続させる定住促進と少子化対策を

答 一つの方法として、教育環境のよい町を目指したい

中薮 清志 議員

中薮　少子化による人口減少を危惧し、近隣市町では出産、育児、教育、住宅取得に重点を置いた定住支援策がとられているが。①若年女性減少率予測結果※を踏まえた、転入者や若者への定住支援策は。②町内店舗で利用可能な、おむつやミルクの無料券等の配布を考えては。

総務部長　①出生率低下の要因である働く女性の仕事と家庭の両立支援を第3次太子町男女共同参画プランに基づいて取り組み、若い世代の定住促進を推進していく。

生活福祉部長　②若者定住促進と少子化対策に有効か検討する必要がある。

中薮　教育の充実が定住促進策となるように、授業中に課題をクリアにするために指導補助員を増員したり、有資格者による学習支援ボランティアの仕組み作りはできないか。

教育長　ヒアリングをし、学習環境の充実に向けて要望したい。

中薮　良い教育環境を作り「教育の推進に力を入れている町」という価値で定住促進につなげる考えは。

副町長　定住促進と少子化対策の一つの方法として、「教育するなら太子町」と言われるぐらい教育レベルが上がり、教育環境のよい町を目指したい。

※若年女性減少率予測結果…2040年において20～39歳の女性の減少率を予測したもの。近隣市町が大きく減少する中、太子町は20％程度の減少率で留まると予測されている。

問 予想される太子町の人口減への対策は

答 産み、育てやすい環境づくりや雇用対策が必要である

福井 輝昭 議員

福井　太子町の人口は3万4千人を維持しているが、今後の日本の人口動向に沿えば減少が訪れる。①太子町の合計特殊出生率の推移、今後の予測、出生率増加の対策は。②子どもを産む中心世代である20～39歳の女性人口の増加対策は。③人口減対策に町外からの流入促進も有効だ。マスメディア、アンテナショップ等で能動的なアピールをしている近隣自治体があるが太子町は。④雇用の不安定化、男女交際の機会が少ない等、結婚しない若者が増えているが、施策は。

生活福祉部長　①国が5年に一度発表。平成17年は1.50、平成22年は1.79で県平均1.41だ。今後全国平均を上回る状況で推移するものと思われる。また、施策として妊婦の健康診査費の補助事業等を実施。②産み、育てやすい環境づくりや雇用対策が必要である。

経済建設部長　③アンテナショップは考えていない。新庁舎と合わせてホームページをリニューアルし、太子町の魅力をPRしたい。④地方中枢拠点都市連携事業で雇用創出に取り組みたい。女性の出産、育児による就業中断後の速やかな職場復帰等の支援を行う。また、町として商工会と連携し男女の出会いの場を検討したい。

※合計特殊出生率…1人の女性が生涯に産む子どもの平均的な数。

一般質問

森田 眞一 議員

問 町有施設の維持管理方針は

答 安心・安全を脅かす場合は補正予算、予備費でも対応する

森田　太子山公園の民俗資料館をはじめ町民体育館等、建築年数を経た施設で、修繕を必要とする個所が多く見られる。これからは「新しく造る」ことから「賢く使う」こと へ重点をおく時代だ。こまめな点検と早期の手当により施設の長寿命化を図ることは、将来の財政負担の軽減と利用者の安全にもつながる。総点検を行い、小規模なものや当初予算に計上していないものであっても素早く対処すべきだ。

総務部長　第5次総合計画実施計画に各施設の老朽化対策を盛り込み、抜本的な改修は財政負担も考慮して実施年度に偏りがないように実施する。

また、計画にない小規模なものや当初予算にないものであっても、安心・安全を脅かすものについては、補正予算や予備費で対応したい。その他のものは総予算の中で優先度を考慮していく。

大津茂川の整備について

森田　大津茂川新幹線橋りょう下流右岸が未整備で、木や堆積物等が溜まり水の流れを阻害している。管理者に整備を求めないのか。

経済建設部長　右岸は檀特山の自然護岸であり、放置されているのではないが、龍野土木事務所と整備方針を協議し対応を考える。

大津茂川新幹線高架付近

井村 淳子 議員

問 小・中学校の図書館は今のままでいいのか

答 学校図書館の整備と図書の充足率を高めたい

井村　学校図書館は、読書を通して子どもたちが豊かに生きる力を育む場でもある。しかし古い本も多く十分に環境が整備されていなかったり、本が不足している状況である。平成24年から5年間地方交付税で、学校図書整備の財源措置がされているのに、各学校への配分が少なすぎるが。

教育次長　一部の学校が実施しているパソコンやバーコードによる管理で、古い本の整理や蔵書数を把握する環境整備や図書購入費確保に努める。

総務部長　交付税に盛り込まれており、今後は図書の充実について検討する。

太田小学校の防犯対策は

井村　昨年太田小学校では、体育館内の火災、校舎南館屋上扉前のボヤがあり犯人は捕まっていない。また、今年度に入ってから窓ガラス破損、校舎に侵入される事件が起きている。防犯対策は万全か。

教育次長　事件が発生している以上、十分な防犯対策が出来ているとは言い難い。今後は防犯カメラの設置も含め現場に必要な対策を検討する。

井村　小学校に面する町道から校内へ自由に出入りが出来る状況もあり、早急に対策を講じること。

太子東中学校図書館

住民の参画と協働・情報公開の具体的あり方について

総務常任委員会

7月10日

課題調査

自治基本条例の制定により、住民の参画と協働・情報公開がどのように変化したかを調査するため、相生市への視察を決定した。

8月13日

課題調査

相生市企画広報課を訪問し、自治基本条例制定の経緯、制定後の住民の参画及び情報公開の状況について説明を受け、質疑応答を行った。

相生市視察

主な質疑・答弁

問　条例による市民、職員の変化は。

答　市民に条例があるという認識はされたと思うが浸透はしていない。「市民目線で行政に取り組め」という市長の考えもあり、職員の意識は高い。

9月10日

請願審査

「集団的自衛権関連法案を拙速に国会に提出しないことを求める意見書」の提出を求める請願

調査の経過

参考人を招き、趣旨説明のあと質疑を行った。審議の結果、採択・不採択の結論に至らず、引き続き慎重に審査を行なうこととした。

課題調査

住民の参画と協働・情報公開の具体的あり方について、相生市視察のまとめを、次回委員会で協議することとした。

学校間でICT教育環境に差があってはならない。

福祉文教常任委員会

7月9日

課題調査

町内のICT教育の実態を調査するため、太田小学校1年生・2年生の「書画カメラ」を活用した授業、また4年生の「大型ディスプレイ」を活用した授業を視察した。

太田小学校視察

その後、8月の委員会では、姫路市と太子町のICT教育環境を比較しつつ、町として今後のICT機材整備や教育等についての説明を求めることとした。

8月13日

所管事務調査

防犯灯LED化について

主な質疑・答弁

問　LED化の進捗状況と今後の見通しは。

答　電柱番号で関西電力に問い合わせをし、町が電気代を支払っている防犯灯をLEDに交換している。26年度で町管理の防犯灯はすべてLED化する予定で、27年度に町管理と自治会管理が混在しているところを整理する予定である。

子ども・子育て支援事業について

主な質疑・答弁

問　事業計画の進捗状況と今後の見通しは。

答　町内外の認可外保育園を調査した結果、合計で約180名が入園していることが判明し、その人数が予想以上に多かったため保育量の見込みについて手直しする必要が生じた。8月の「子ども・子育て会議」で教育・保育の量の確保方策について検証し、確定する予定である。

問　延長保育事業はどうなるのか。

答　27年4月より午後7時までの延長保育を実施予定のため、10月の入園募集時から公表する。

課題調査

ICT機器も年々進歩している中で、平成27年度からパソコン等の置き換えを考えているとの説明を受け、その後質疑応答を行った。

家庭的保育事業等の設備及び運営

主な質疑・答弁

問　小規模保育事業A・B・C型の違いは。

答　A型は現在の保育所の分園に近いような保育所。C型は家庭的保育に近いような保育所。そのちょうど中間がB型と考えてもらえればよい。

問　大規模校に合わせた整備等、教育環境に差はあってはならないが。

答　各小中学校の意見を聞きながら、今後解消できるように検討し、特に太田小学校の書画カメラの台数不足は認識しているので、十分考慮して予算編成に臨みたい。

9月8日

付託案件審査

条例案4件、特別会計決算認定案4件の審査を行った。すべての案件を全員賛成で原案を可決し、本会議に報告した。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営

主な質疑・答弁

問　子ども子育て担当課の統一については。

答　新庁舎建設の過程で行う組織再編で調整したいと考えている。

非常勤消防団員に係る退職報償金の支給

主な質疑・答弁

問　女性団員の数と今後どのように増やすのか。

答　現在は1名である。ある程度の女性団員がいないと入りにくい状況にあるので、核を作っていくために、まず役場の中で女性職員に募集をかけ入団につなげたい。

放課後児童健全育成事業の設備及び運営

主な質疑・答弁

問　今回の主な条例改正点は。

答　対象学年を「3年生」から「6年生」への引き上げ、1教室当たりの定員を「30人以内」から「おおむね50人以内」への拡充である。

平成25年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定

主な質疑・答弁

問　特定健診の対象者、受診率は。また受診率向上の対策は。

答　25年度対象者は5976名で、受診者が1591名、率にして26.6%で、若干ではあるが受診率は上がっている。
今後は、個々で健康診断を受けてもらったり、人間ドックに行ってもらったりして、少しでも早期発見に結びつくような健診に足を運んでいただけるように知恵を絞っていきたい。

この他、25年度介護保険・後期高齢者医療・墓園事業の特別会計決算の認定についても、それぞれ慎重に審議した。

生汚泥搬送計画は着実に前進！県への行政視察で見えたこと。

経済建設常任委員会

7月8日

課題調査

生汚泥搬送計画について

7月3日の正副委員長による兵庫県下水道課視察の報告を行った。

主な質疑・答弁

問　どのような組織で対応しているのか。

答　事業計画の変更等多岐にわたるため、県として総合的に対応している。

問　現状と今後の課題は。

答　数カ所ある搬入候補地から絞り込むため、経費や流域下水道の計画変更等を検討するコンサルタント業者の入札待ちである。課題としては、発生する硫化水素への対処方法、搬送先の地元自治会等の同意が考えられる。

問　今後のスケジュールは。

答　平成27年度中に事業計画の認可手続が終わるようにしたいが、搬送開始時期は地元自治会との協議等、不確定要素があるのでスケジュールは明示できない。

8月12日

課題調査

生汚泥搬送計画の現状

町・県ともにコンサルタント業務委託の入札が行われ、㈱日水コンが落札した。太子前処理場施設の現地調査の際に、建屋にアスベストを使用している可能性があることが判明し、調査をしたと説明を受けた。

前処理場の視察まとめ

・生汚泥搬送により前処理場内施設の半分が不要となり、大きな経費削減になることが確認できた。

・故障した際の部品調達が困難であることや、重油タンクの更新時期（平成28年11月）が迫っていることを考えると、生汚泥搬送の効果を検証し、更なる経費削減の方法や、前処理場の将来的なあり方について、引き続き研究する必要がある。

太子前処理場視察（太子町常全）

9月9日

付託案件審査

平成25年度下水道事業特別会計決算の認定

主な質疑・答弁

問　兵庫西流域下水汚泥処理等清算金とは。

答　兵庫県まちづくり技術センターが業務委託していた業者がデータ改ざんを行った。委託契約に基づくペナルティーによる返還金である。

平成25年度水道事業会計決算の認定

主な質疑・答弁

問　給水管破損修理が前年度より6件増加した要因は。

答　事前立会いをしたにも関わらず、竣工図どおりにガス管が入っていない場所があり、水道管を破損した事故が多かった。

いずれの案件も、全員賛成で本会議に報告した。

あの日 あの時 あの質問 どうなった 一年前の あの答弁

1年前の定例会での一般質問が、その後どのように反映されたかを追跡!

学校の遊具は安全か

教育施設の質的向上こそが、安全で安心な学校づくりとなり、教育進展には欠かせない。遊具等の安全点検、修理はどのような状況か。

答弁

業者を決めて、遊具の定期点検は年1回行う

24年度は設置業者が廃業されたためできなかったが、定期点検は年1回行うとともに、安全確保が不十分な遊具の修理、撤去等を行っていく。

その後

学校の遊具は修繕完了し、次は公園遊具を

25年度補正予算で、太田小・石海小の総合遊具等の修繕。26年度は帰属公園の滑り台の更新や陸上競技場前の大型遊具や、宮本公園の東屋とベンチの改修を行う。

社会福祉費の中身を見直してはどうか

特に福祉関係では、長寿祝金のあり方等含めて、今後検討すべき段階に入っているのではないかと思うが。

答弁

節目年齢での支給などを検討していく

今後は福祉行政全体の中で、施策選択のバランスを考慮しながら、長寿祝金支給事業については、節目年齢での支給などを検討していく。

その後

77歳・88歳の節目支給に改正

26年度より長寿祝金条例を改正し、77歳の方に1万円、88歳の方に2万円、100歳以上の方に10万円等、節目年齢に合わせた祝金支給に変更。

子どもたちの学力向上策は現状で十分か

基礎になる授業で、教員を加配し、理解できていない子どもを授業中に理解させることが、学力の底上げになると思うが。

答弁

子どもと向き合う時間を多くしている

生徒数を少なくし、教員を増員できればよいが、財源的には困難だ。今の制度を活用し、自分で学習する習慣を身につけることに力を入れる。

その後

小学1年生のクラスに指導補助員を配置

26年度より小学1年生を対象に、主に学習への意欲向上と学習習慣の体得を支援するため、国語の授業に指導補助員を4小学校に5名配置。

ご応募ありがとうございました

表紙題字「和のまち」

優秀賞

石海小学校（4年1組）　樋口　紗和
斑鳩小学校（5年1組）　川崎　妃奈子
石海小学校（6年2組）　蔭山　哲平

応募者（順不同）

斑鳩小学校（31名）

3年3組
太田　望友

4年1組
出田　萌華
前山　美羽

4年2組
栗岡　茉央
定時　叶夏

4年3組
櫻本　望夢
松本　柊吾

5年1組
大河内　聖也
川崎　妃奈子
桑原　葉月
髙井　亮良
武田　優司
西村　ありす
丸山　美羽

5年2組
出田　瑞季
中里　頼夢
長田　優永

6年1組
井口　翔天

6年2組
今井　太河
加藤　桃華
角野　愛心
嶋津　果奈
平野　莉代
森　涼太

6年3組
上西　あすか
小川　美優
栗岡　浩司
黒田　拓也
松本　陽菜
三木　万葉
山田　健登

石海小学校（127名）

3年1組
居垣　藍奈
熊谷　恵真
妹尾　和華
中山　ありす
長谷川　敬祐
藤村　武蔵
小山　翠希

3年2組
綾部　隼
河村　幸輝
北谷　真央
北原　倖翔
嶋田　久人
城内　芽生
玉田　李実
福田　一光
丸山　ひかる
三輪　楓牙

3年3組
榮藤　大智
小林　由奈
田川　恵巳

4年1組
井上　凜央
柴田　涼佑
嶋田　実玲
中川　遼太郎
野口　亜樹
樋口　紗和

4年2組
有浦　琉花
鹿子木　潤音
神池　陸人
甲田　優衣奈
清水　大輔
中田　彪河
西谷　皇良
安田　雄
山田　莉央
吉田　楓
萬屋　彩桜

4年3組
谷　心優
大河原　有希
櫻本　恭典
口分田　樹菜
佐々木　啓仁
佐々木　雅実
福田　周輝
丸尾　考隆
山内　結衣
横内　春菜

4年4組
大西　弥真斗
住本　光央
高津　神威
武木田　こころ
塚原　優飛
前川　史花
光石　統哉
森　光輝
八木　琴美
横山　ちひろ

5年1組
磯田　怜利
筧　百桃
小林　咲樂
齋藤　結良
長谷川　愛蘭
福田　瑞季
宝谷　芽依
三木　あかり
森本　美玖
山口　祥子

5年2組
池之上　陽菜
稲村　千颯
片山　留菜
鹿子木　遥音
亀井　みゅう
城内　七海
冨岡　知佳
西谷　翠良
平井　愛音
丸尾　星七
椋野　亜斗夢
村瀬　楓和
岡田　愛夏

5年3組
綾部　沙哉
井口　凜香
石井　大翔
岡田　葉月
小野　妃菜
金治　愛心
椛田　美月
岸上　稔音
坂本　七海
佐々木　琉聖
嶋田　竜之右
濱田　雪乃
福田　彩楓
藤村　太陽
堀江　春奈
八木　文香
山本　一葉
髙見　聖夏

6年1組
熊谷　愛子
田中　伶弥
津上　晃広
兵頭　閑宮
藤田　美海
藤原　遥香
光石　匠希
森下　耀
置村　玲

6年2組
甲斐　凪紗
蔭山　哲平
澤田　和希
塚原　波音
中田　琉希
野口　大樹
葉田　結乃栞

6年3組
藤瀬　樹希
秋山　涼花
小林　敬汰
嶋田　光芳
首藤　優大
玉田　来実
田路　咲音
長谷川　凜
八田　蒼馬
松浦　凪紗
溝田　萌帆
宮田　祐衣
宮本　大輝

太田小学校（190名）

3年1組
西口　和希
西本　花梨

3年2組
瀬戸　うらら
太田　大智
重末　葉菜
青石　大輝
出原　滉平
松本　望叶
岩谷　亘恭
大谷　こころ
藤田　陽奈
石井　心結
名定　伶
佐藤　瑞帆
橋本　七海

3年3組
飯田　陽菜
岡本　ひより
改發　果穂
河村　楓花
長崎　光牙
森澤　由佳
脇　咲弥翔

3年4組
小林　青翼
福元　里奈
太田　羽美
小田部　未季
藤原　巧巳
苗倉　彩音
福田　優
林　琥太朗
渡部　倖祐

3年5組
弘灰　凌大
宮前　果歩
中坪　心結希
安部　由衣菜
天満　心菜
長谷川　怜生
中野　将成
開發　悠翔
森崎　晴菜
井上　舞優
井ノ原　琳玖
小林　ひかる

4年1組
千古　舞香
曽谷　羽菜
多田　実生
山本　優月
吉田　征椰
藏野　ゆかた
石川　美空
三木　一平

4年2組
池田　涼琴
小川　刹那
塩津　柚月
下村　結衣
鈴木　里奈
津田　碧那
濵田　知世
平多　晋隆
藤井　翔
石川　咲空
岡本　龍磨

4年3組
小川　友菜
神尾　唯翔
藏野　琳花
末森　みあ
露本　結那
都出　悠真
山本　康介

4年4組
上田　颯汰
瀬戸　想菜
内匠　悠仁
竹本　百花
藤岡　暖菜
石田　紗千佳

4年5組
井上　晃汰
榮藤　愛華
小涼　心暖
藤田　敦史
山下　楓恋

5年1組
植野　智也
岡　みらい
小園　翔子
土江　美空
中田　啓斗
名定　琉希
難波　美菜
秀島　脩太
廣岡　理央
藤井　杏莉
松田　航輝
水野　秀一

5年2組
岩谷　真奈
植田　結衣
小田部　紗妃
神﨑　貴広
佐藤　紗羅
園　侑樹
髙井　美来
田中　凜
中川　皓卯
松本　晴奈
長崎　雅空
嶋田　直哉

5年3組
河村　杏莉
塩谷　菜月
宗野　咲弥花
中村　輝都
矢部　桜花
山本　ほのか
岩谷　亜依

5年4組
赤松　美咲
植山　結唯
岸本　拓也
柴原　希来良
田村　真夕
冨岡　淳志
山蔭　実郁
堀江　冬偉

5年5組
井戸　悠揮
笹山　結衣
傍田　茉央
天満　陸
中村　まなか
横山　由来

6年1組
出原　暁帆
太田　章貴
岡田　倫代
小田原　桃香
小池　葉月
冨岡　翔
福永　琉斗
前田　直樹
吉川　綾音

6年2組
今本　怜良
太田　利玖
小原　胡桃
岸本　倖輝
岸本　沙耶加
木村　有希子
小林　海都
櫻井　百花
砂川　愛蓮
内匠　優翔
中塚　美羽奈
中塚　凜
橋本　早絵
林　あんじ
前田　萌衣
米津　快飛
梅野　日菜子

6年3組
石野　弦
北野　愛菫
栗岡　莉子
島畑　菜々子
寺谷　光汰
錦織　有輝
松本　大輝
溝脇　優里菜
椋本　絢香
門口　唯

6年4組
井貫　雄午
大川　一茄
岡田　康佑
岡部　咲乃
齋藤　日向
澁澤　和子
中村　真結
西口　果歩
濱田　圭吾
藤友　紫夏
松原　瑞葵
泰永　龍真

6年5組
明石　伽音
位田　茜
尾上　雄大
佐々木　留茄
塩山　杏珠
関中　彩羽
寺谷　壮汰
寺田　百甫
中丸　実玖
西岡　未笑
根本　莉子
半澤　直也
宮原　彩音
椋本　凌太
村上　雄飛
義則　あみ
和田　健跳

龍田小学校（16名）

3年
小野　琴葉
七條　海心
中津　和華菜
森川　さくら
柳生　知樹

4年
井川　沙耶
上田　祐大
服部　史弥
森川　颯
森澤　菜央
山本　瑞稀

5年
櫻井　はな
七條　大心

6年
阿保　初音
岡崎　咲歩
山垣　紗耶

Boys&Girls Taishi をいだけ！

輝きすぎて眩しい★
青春っていいですね。。。

太子東中学校体育大会３年生によるソーラン節

Q．生徒会での現在・今後の取り組みは？

A．㊙あいさつ運動をやっています。みんな朝から笑顔が出るようになりました。

チャレンジ～今までにない体育大会にしよう～　をスローガンに、生徒主体で運営をしました。騎馬戦やソーラン節など掛け声も大きく、力強く、団結した姿を見せることができ、体育大会は大成功でした。

　これからの取り組みとして、携帯電話やＬＩＮＥなどＳＮＳによる問題が世の中で言われていたり、自分の周りでも話を聞くことから、昨年受けたインターネットの講習会の内容を活かし、自宅での携帯、スマホの使い方について、ルールを決めたりしてトラブルを防止したいと考えています。

Q．生徒会活動で成長しました！

A．㊙みんなやっているので、制限がどこまでかかるか分からないですけど。㊐言っても変わらないかもしれないけど、どう伝えるか、変えていくかです。㊐周りからの見方も変わるので、〝まず自分がちゃんとしないといけない〟と気をつけることで、いい方向に引っ張っていけるようになりました。㊙会議で、場の作り方や雰囲気を見られるようになって会の進め方が分かってきたり、生徒会の立場、生徒個人の立場など、色々な目線で意見や話を聞けるようになりました。㊐芯が強くなったというか、人に流されなくなりました。

Q．太子東中の好きなところ、PRポイントは？

A．㊐元気がよく、他学年とも協力しあえるところです。㊙フレンドリーですが、先輩、後輩もちゃんとしていること。㊐生徒と先生の距離が近いことや、勉強を友だち同士で教えたりしているところ。

Q．太子町ってどんなまち？

A．㊙祭りを通じて大人も子どもも仲がいい。黒岡神社、とってもいい祭りしてますよ！㊐地域のつながりが強いですね。小学生の時、見守り隊として見守ってくれていた方と、今でも話ができる素敵な町です。㊐毎日、近所の方が声をかけてくれて、年代関係なく仲良くしたり話ができる良い町だと思います。

生徒会応援団によるエール

太子東中学校　生徒会役員
会　長　成定　慧さん
副会長　田中　孝幸さん
副会長　松原　未来さん
にお話を聞きました。

12月定例会予定

- 11月27日（木）（第１日／提案説明）
- 12月１日（月）（第２日／一般質問）
- 12月２日（火）（予備日／一般質問）
- 12月３日（水）（第３日／議案質疑）
- 12月16日（火）（第４日／討論・採決）

議会傍聴にお越しください！

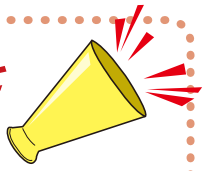
◆お知らせ

12月定例会の予定は、左記のとおりですが、変更する場合がありますので、正式日程はホームページまたは議会事務局にお問い合わせ下さい。

議会だより171号９ページ　平田議員の一般質問欄上段部分の答弁者の記載に誤りがありました。
　左記のとおり訂正し、お詫び申し上げます。

誤り：経済建設部長
↓
正　：生活福祉部長

あなたの「声」をお聴かせください



議会だよりを読んでのご感想などお聴かせください。

お問い合わせは 太子町議会事務局 まで

◆編集
広報広聴常任委員会
委員長　福井　輝昭
副委員長　中薮　清志
委　員　服部　千秋
〃　平田　孝義
〃　首藤　佳隆

編集後記

今年も暑い日が続きましたが町民の皆様お元気ですか。

やっと秋到来、各所で祭りばやしが聞こえてくるなか、今期二度目の皆様と議会の架け橋「議会だより」をお届けいたします。

間もなく寒い冬が訪れますが、どうか皆様御身体を大切にされますように。

（平田 記）

太子町議会だより No.172　発行日　平成26年10月27日
発行／兵庫県太子町議会
〒671-1592 兵庫県揖保郡太子町鵤1369番地1
TEL：079-277-5995　FAX：079-277-2202
E-mail：gikai@town.hyogo-taishi.lg.jp